

## Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

先日、私が部会長を務めさせていただいた、「日本青年会議所医療部会」の春季総会をメディセシテで開催しました。全国から医師、歯科医師、薬剤師、医療経済人が集結。そこでジンマーバイオメット社の若月マネージャーに、再生医療の現状を講演してもらいました。

若月マネージャーは人工股関節の実物を準備していたので、実際に持ってみたところ、なんとも重い。こんなに重いものを入れているのだと驚きました。

また同社アンケートから、痛みに対して満足している患者さんは40%程度であることが分かりました。そして医師の痛みに関するケア満足度は50%台であり、人工股関節や膝関節を入れる人が増えている中、痛みのケアは大きな課題だと思いました。薬剤師としても痛みが治まらないという患者さんの訴えに心が苦しくなってしまいます。

そんな中、バイオセラピー（再生医療）が発展しつつあります。特に、プロ野球選手の大谷翔平選手や田中将大選手が治療を受けて注目を浴びた「PRP療法」は聞いたことがある人は多いでしょう。患者さん自身の血液を遠心分離してつくるPRP（多血小板血漿）を使います。

ただし現在は自費負担の上、実施可能な病院も限られています。しかし、確実な医療の進歩に希望を感じました。

メディセシテスクール ファウンダー 児島 恵美子